



取付説明書

チューンナップサブウーファ WITH パワーアンプ

E505TSW

取付説明書：090003-28440700

取り付けおよび接続を行う前に、必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。指定以外の取付方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。本機の取り付けには、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店での取り付けをお勧めします。「取付説明書」をお読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

販売店様へ

取り付け、接続作業が完了しましたら、この取付説明書をお客様へお渡しください。

もくじ

取り付ける前に	構成部品	2
	安全に正しくお使いいただくために	3
	取り付け概要図	5
接続について	接続例	6
取り付けについて	スピーカの取り付け	8
	リモコンの取り付け	10
	位相合わせと音量調整	11

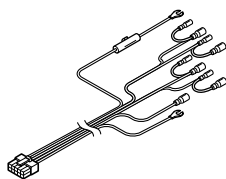
構成部品

作業前に構成部品が揃っているか確認してください。

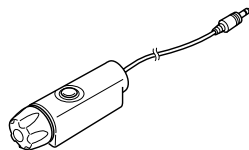
本体関係



① スピーカ
× 1



② 接続コード
(10 Pキ*ホ*シ) × 1



③ リモコン
× 1

取付用部品



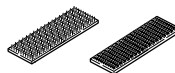
④ マジックテープ
(スピーカ用) × 4



⑤ タッピングスクリュー
(φ 5 × 30) × 4



⑥ 取付ブラケット
× 4



⑦ マジックテープセット
(リモコン用) × 1

安全に正しくお使いいただくために

この取付説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機取り付けのために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。



アドバイス

本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと
知っておくと便利なこと、知っておいていただきたいこと



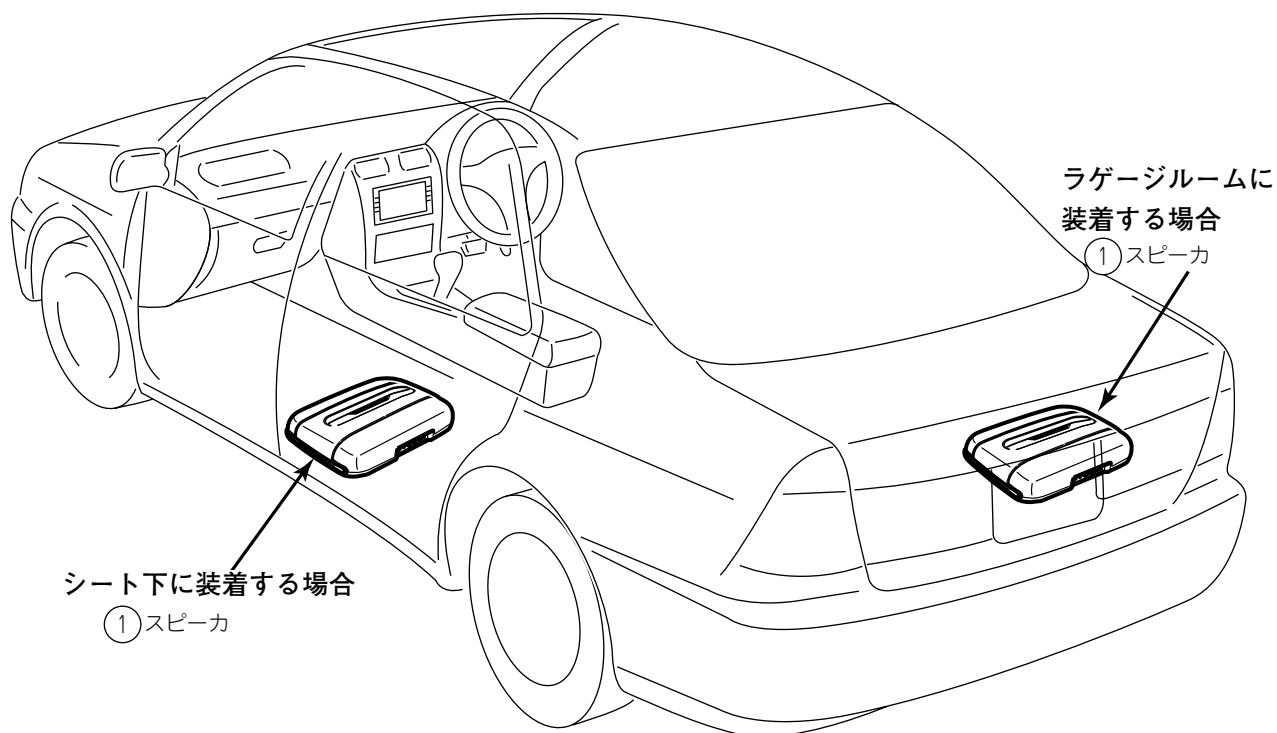
警告

- 本機はDC12V⊖ アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車での使用はしない。火災の原因となります。
- 本機を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしない。交通事故や怪我の原因となります。
- 車体に穴をあけて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意して行う。また加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施す。火災や感電の原因となります。
- 車体のボルトやナットを使用して機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しない。これらを使用しますと、制動不能や発火、事故の原因となります。
- 取り付け前に必ずバッテリーの⊖端子をはずす。プラス⊕とマイナス⊖経路のショートによる感電や怪我の原因となります。
- コード類は運転操作の妨げにならないよう、テープ等でまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻つくと事故の原因となり危険です。
- 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止める。電源コードの電流容量をオーバーし、火災、感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しない。事故、火災、感電の原因となります。
- 音が出ないなどの故障状態で使用しない。事故・火災・感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズをご使用する。規定容量を越えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙りが出る、変な匂いがするなど異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機を取り付けと配線をしない。エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。

注意

- 本機の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れることがあり危険です。
- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこり、油煙りの多いところへの取り付けしないでください。本機に水や結露（エアコンホース周囲など）ほこり、油煙りが混入しますと発煙や発火、故障の原因となることがあります。
- エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤動作する原因となることがあります。
- コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。
- 車体のねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより事故や感電、火災の原因となることがあります。
- しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの取り付けは避けてください。また両面テープで取り付ける場合は、取り付け場所の汚れやワックスをきれいに拭き取ってください。きれいに拭き取らないと、走行時の振動で機器が外れて運転の妨げとなり交通事故や怪我の原因となることがあります。
- 取付説明書で指定された通りに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

取り付け概要図



接続例

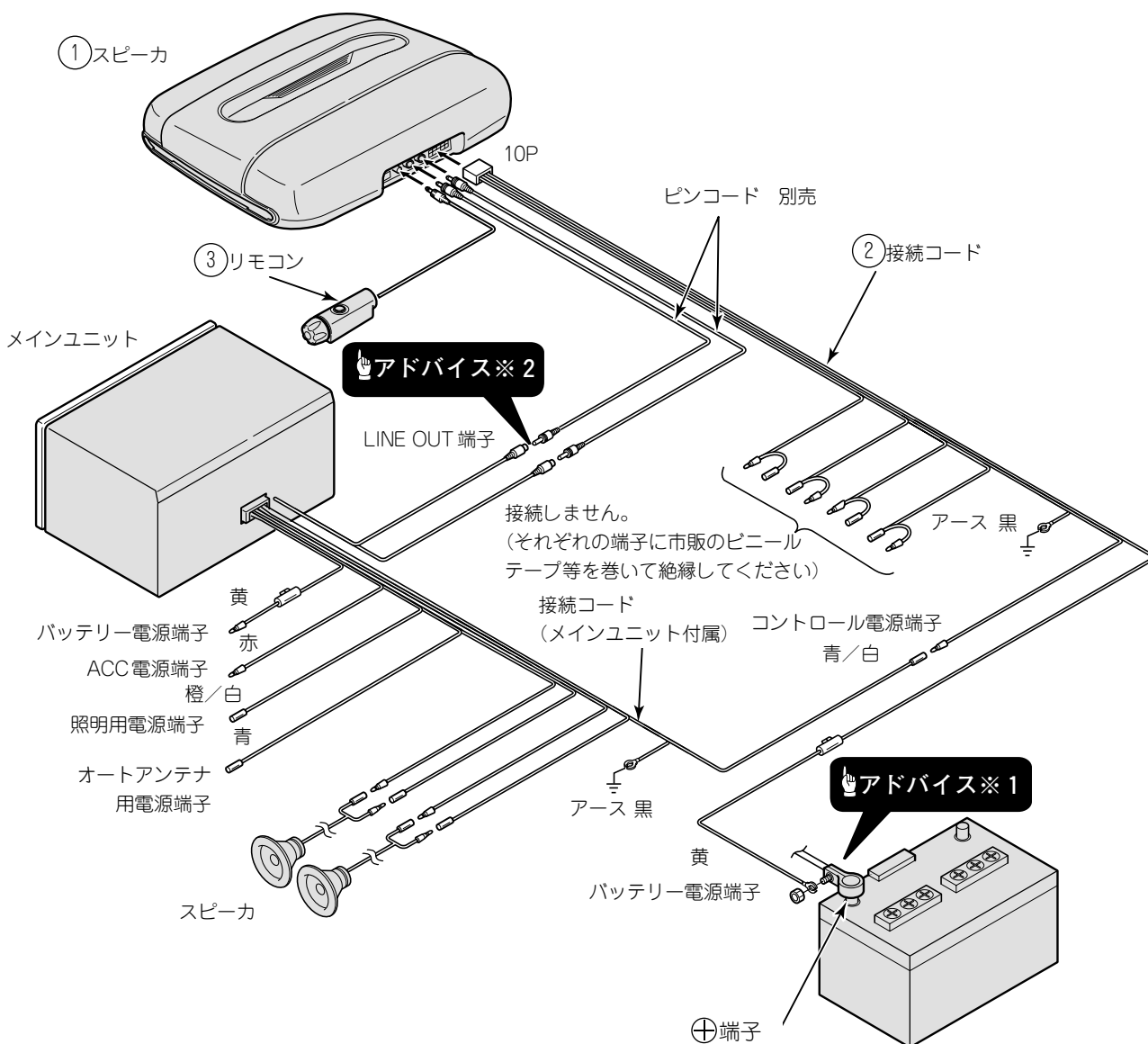
⚠ 警告

- 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止める。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。

👉 アドバイス

- リモコン③は、必ず接続してください。リモコンを接続しないと音声がありません。
- メインユニットに接続する前にスピーカの取付及び配線を行ってください。

— LINE IN 端子を使う場合 —



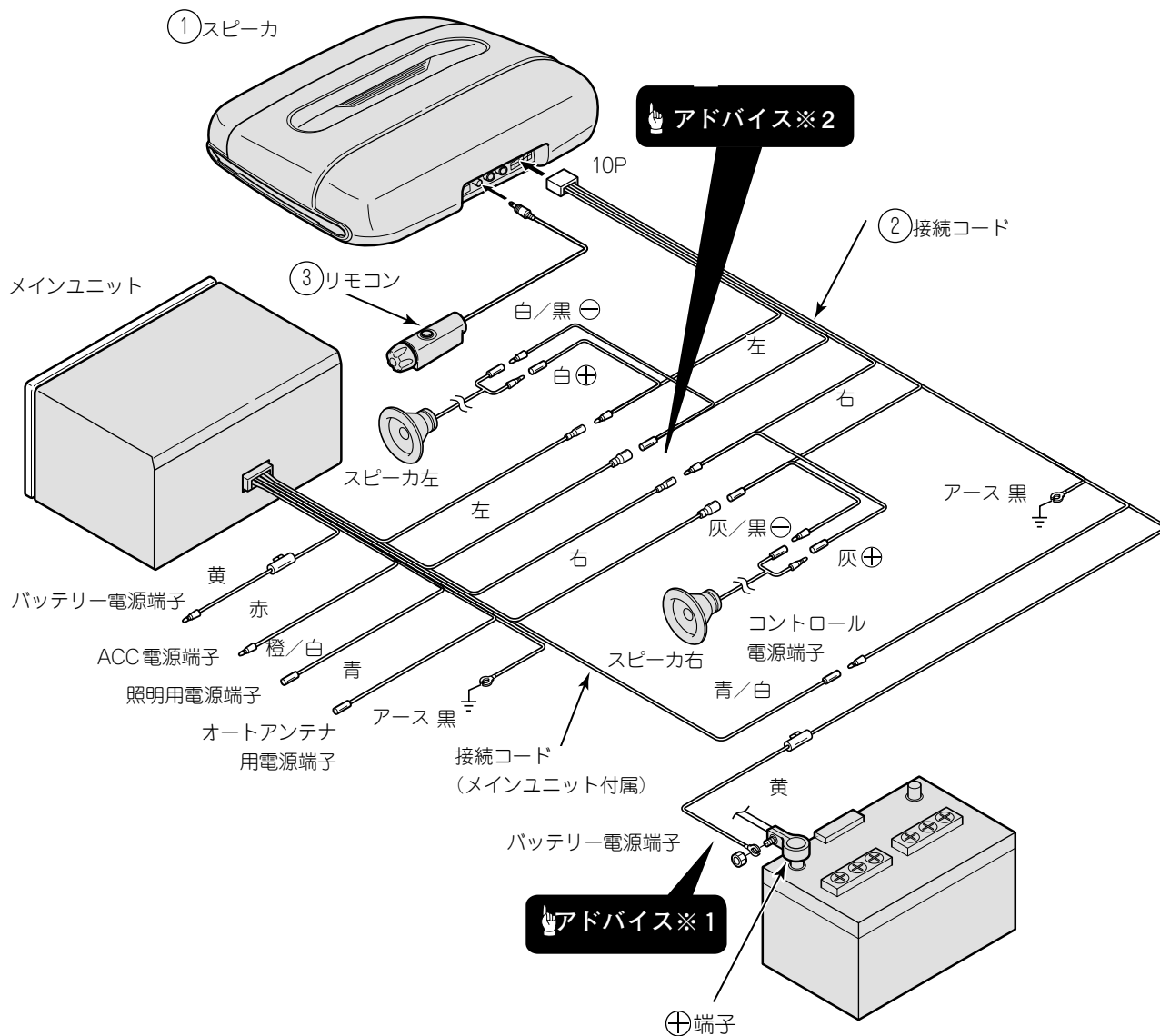
👉 アドバイス

- ※1
音量によっては、大きな電流を必要とします。必ずバッテリーのプラス ⊕端子に接続してください。
- ※2
- 2 V以下のライン出力端子と接続してください。
 - メインユニットの出力端子が1本のばあいは、スピーカからのピンコードは片側だけを使用してください。

ースピーカ入力端子を使う場合ー

👉 アドバイス

リモコン③は、必ず接続してください。リモコンを接続しないと音声ができせん。



👉 アドバイス

※1

音量によっては、大きな電流を必要とします。必ずバッテリーのプラス ⊕端子に接続してください。

※2

- スピーカコードの極性を間違えないでください。メインユニットの極性に正しく合わせて接続してください。
- 60W / CH以下のメインユニットまたはパワーアンプと接続してください。

スピーカの取り付け

取り付け上のご注意

⚠ 警告

●コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。

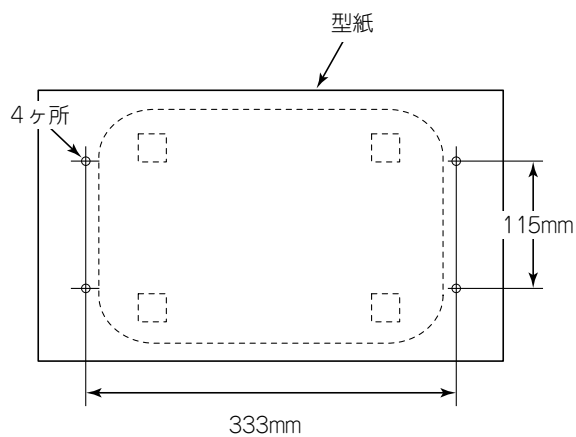
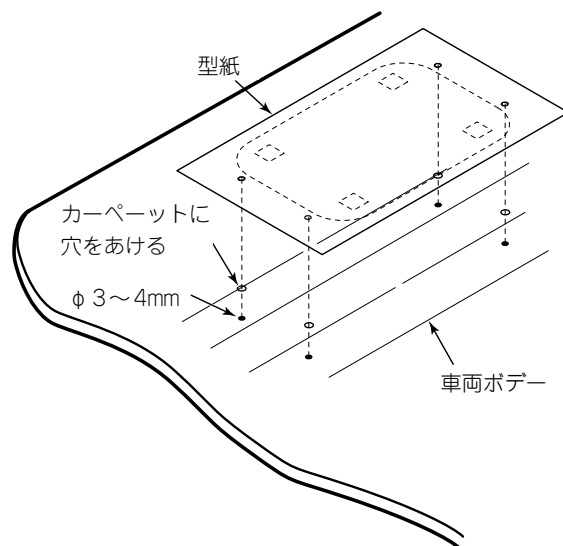
- 1 梱包箱の型紙を使用し、スピーカの取付位置を決める。
- 2 型紙を使用してカーペットに穴（4ヶ所）をあけ、車両ボデー取付穴位置をマーキングする。
- 3 取付穴（ $\phi 3 \sim 4$ ）4ヶ所の穴をあける。

⚠ 警告

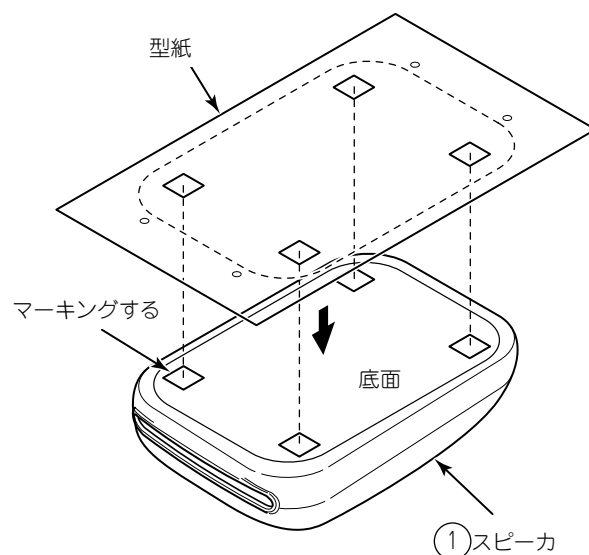
車体に穴をあけて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意して行う。また加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施す。火災や感電の原因となります。

👉 アドバイス

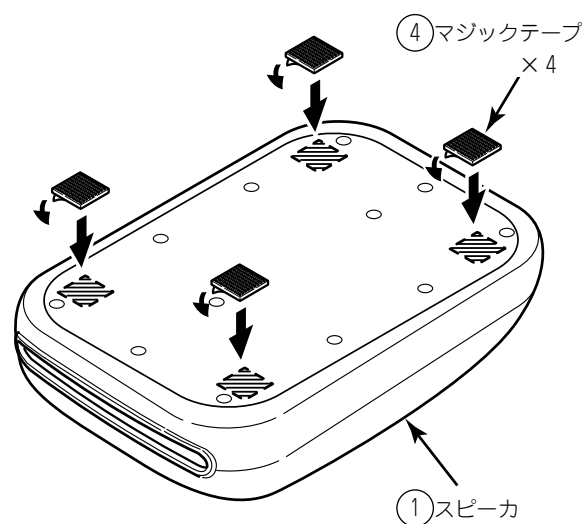
千枚通しをカーペットに差し込み車両ボデーにマーキングするさいは、必ず千枚通しを垂直にさしこんでください。



- 4 型紙を使用し、スピーカ底面にマジックテープ貼り付け位置をマーキングする。

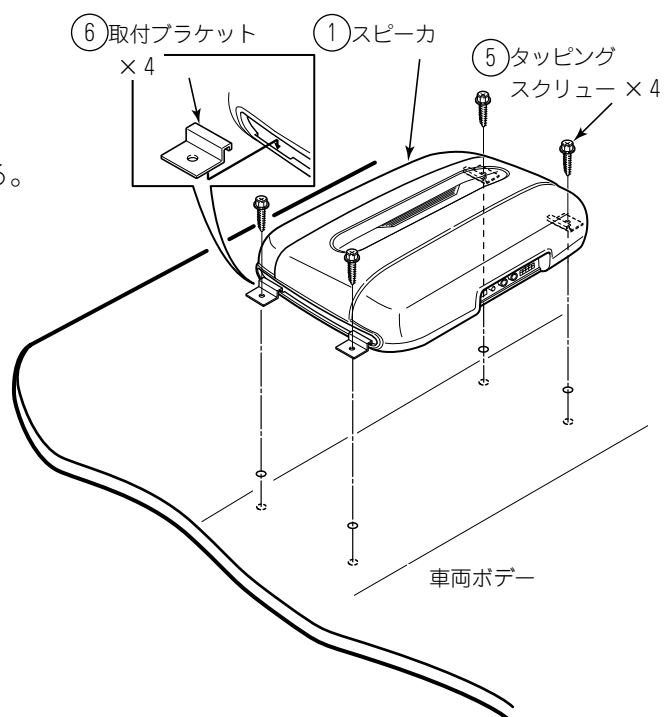


- 5 マジックテープ（スピーカ用）をスピーカ底面に貼り付ける。



- 6 スピーカの側面に取付ブラケットを差し込む。

- 7 スピーカをタッピングスクリューで取り付ける。



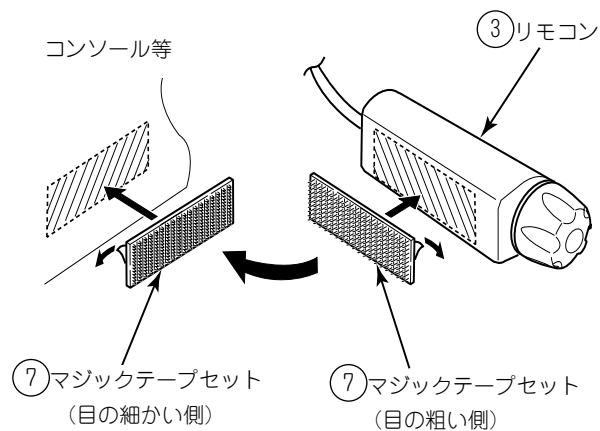
リモコンの取り付け

- 1 コンソール等にリモコンの取付位置を決める。
- 2 リモコンを貼り付ける部分の汚れ、水分、油分、ワックス等をきれいに拭き取る。
- 3 リモコンおよびコンソールにマジックテープセット（リモコン用）を貼り付け、リモコンを取り付ける。



アドバイス

長時間直射日光が当たる場所には取り付けないでください。



位相合わせと音量調整

👉 アドバイス

- リモコン③は、必ず接続してください。リモコンを接続しないと音声がありません。
 - 低音の多い音楽CD等をテスト再生し調整してください。
 - 接続するメインユニットの音質調節は、全てフラットの状態でお使いください。
(接続する機種により機能は、異なります。)
- ・ ラウドネスコントロール : OFF (切)
 - ・ BASS (低音) : フラット
 - ・ イコライザ : 低域をフラット

ー PHASE (フェーズ) の調整ー

- 1 リアおよびフロントスピーカと一緒に鳴らしたとき、低音が豊かに聞こえる方に切り換える。

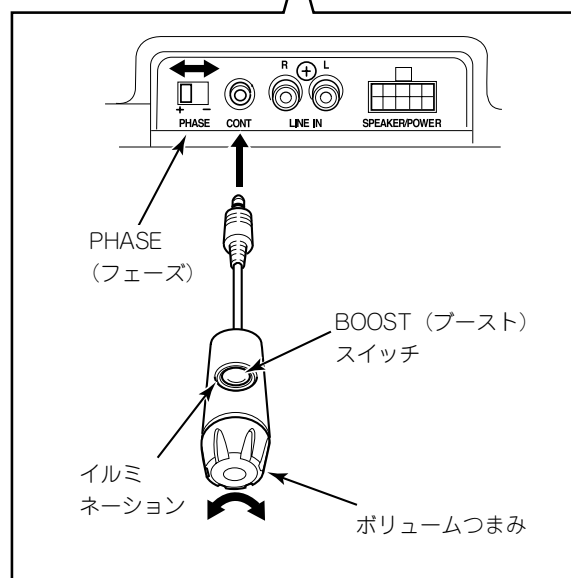
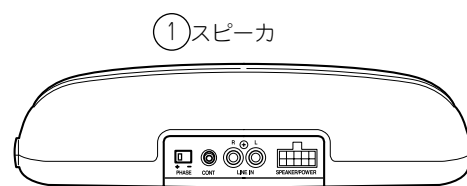
ー リモコンでの調整ー

・ BOOST (ブースト) スイッチ

- 1 押すごとに音声を ON (入) / OFF (切) します。ON (入) のときリモコンのイルミネーションが光ります。

・ ボリュームつまみ

- 1 サブウーファーの出力レベルを調整します。
- ・ センターのクリック位置から
 - 低音が不足している場合は、右側へ回します。
 - 低音が強調されている場合は、左側へ回します。



種	類	： 小型ツインロードサブウーハー (アンプ内蔵)
使 用 ス ピ ー カ	：	15cm コーン型 (デュアルボイス)
入 力 端 子	：	LINE IN (1 系統) スピーカ入力 (1 系統)
アンプ部最大出力	：	60W + 60W (インピーダンス $2\Omega + 2\Omega$)
カットオフ周波数	：	90Hz (−24dB/oct ローパスフィルター)
再生周波数帯域	：	20Hz ~ 200Hz
出力音圧レベル	：	88dB/m (ライン入力 0.03V 時)
レベルコントロール	：	−50dB ~ 0dB (センター) ~ +10dB
電 圧 電 源	：	DC14.4V (11 ~ 16V で使用可能) マイナスアース車用
外 形 寸 法	：	幅 31.4cm × 高さ 7.5cm × 21.4cm
質 量	：	2.7kg (付属品含まず)